

### 3) 経営体としての学校

お茶の水女子大学 河野重男

学校を経営体としてとらえる場合の研究視角について提案したい。

第1には、学校経営の単位についてである。これまでは、個々の学校を経営の単位として考え、その内部経営の問題をもつばら学校経営としてとらえるのがふつうであつた。ここでは、地教委の所管する数個の学校を学校経営の単位と考える立場に立つて、その理由、分析の枠組、適正規模の問題などについて考察したい。

第2には、官僚制組織としての学校という観点から、学校の特徴を明らかにし、経営上の諸問題について考えてみたい。